



大人も本を読まない世界で、子どもたちに読書をすすめるのは大変難しいことです。それでも、「子どもの読書」はその成長過程での心と知への影響が大きく子どもたちの未来への財産となる、ということを子育てや教育に関わる者として心にとめて、図書館と学校とが協力して蘭越の子どもたちへ本を手渡していくかと思います。



## 花一会の学級文庫支援…一番身近な場所に子どもが読みたい本を

蘭越町では、**保育所や幼稚園**にクラス文庫を置き、2か月に一度の「**ちっちゃいほんだな**」で子どもと先生たちに本を選んでもらい**文庫を作成、配本・交換**を行っています。さらに保育所と幼稚園ではそこから**家庭への貸出し**も行っていただいています。これは小学校で行う「**みんなの本だな**」へ続く活動であり、文庫からの家庭への貸出しを幼児期からすすめるものです。ぜひ学校でも家庭で読書の時間が持てるよう、教室でのルールを決めて（例：保育所では木曜日貸出し月曜日に返却）家庭への持ち帰り貸出しを積極的にすすめていただきますようお願いします。

### 朝やスキマ時間の読書、家庭への貸出し等積極的にご利用ください

2月ちっちゃいほんだな テーマは「もうすぐ1年生」 2月ちっちゃいほんだな クラス文庫の本選び



## 並行読書のすすめ…花一会が強力に支援します！

2年生国語「はるねこ」  
で物語をたくさん読ませたい

6年生国語「川とノリ  
オ」に入るので、戦争  
についての本がほしい

この単元の導入になる  
ような本を読み聞かせ  
たい。何か良い本はある？

「ねこ」がでてくる  
お話を人数分以上用意しますね

なんでも  
ご相談ください！



## 学校図書館での授業…計画に沿ってご依頼ください

2024年度の学校図書館や図書館資料を利用した授業支援の様子を一部紹介します

4月1年生 「学校図書館の使い方」



5月3年生 「国語辞典の使い方」



5月4年生 「分類をもとに本を見つけよう」



4月中学1年生 「アイヌについて調べよう」



7月2年生 「本でしらべよう」



7月中学1.2年生地理 「夏休み課題の調べ方」



図書館の分類法に基づいた利用法、参考図書の使い方、情報の整理や引用・出典の示し方等情報を扱う基本スキルは主に国語科の教科書にあります。花一會司書が支援できますので打ち合わせしながら行いましょう。また、並行読書のための本も積極的に活用し児童生徒の読書教育にお役立てください。